

「高機能マルチメディア – 未来を切り拓くメディア技術 –」小特集
論文募集（英文論文誌 D）

2023年3月2日論文投稿〆切, 2024年1月号掲載予定

電子情報通信学会では、高機能マルチメディアの実現および利活用に関する基礎技術から応用分野における最先端研究までを取り上げ、関連する技術のさらなる発展を図ることを目的として、情報・システムソサイエティの英文論文誌 IEICE Transactions on Information and Systems の2024年1月号において、「高機能マルチメディア小特集 (Special Section on Enriched Multimedia)」を企画いたしました。以下の分野・関連する新しい分野のオリジナル論文を募集いたしますので、奮ってご投稿ください。

1. 対象分野

- コンテンツの価値を守る
コンテンツセキュリティ, 非代替性トークン, アクセス制御, デジタル指紋, ステガノグラフィ等
- コンテンツの価値を高める
コンテンツ統合, 異種メディア横断検索, メディア修復, メディア向け機械学習, マルチメディア自動要約等
- コンテンツの価値を創る
コンテンツ設計, 超臨場感技術, ユニバーサルメディア, デジタルエンタテインメント等
- コンテンツの価値を測る
コンテンツ評価, 画質・音質評価, 知覚・認知メトリクス, 人間視聴覚システム等

2. 論文投稿要領

- ご投稿にあたっては、“The Information for Authors” (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html) をご一読のうえ、本会の論文スタイル (<https://www.ieice.org/ftp/index-e.html>) にて原稿をご準備くださいますようお願いいたします。標準的な原稿ページ数は、PAPER で8ページ、LETTER で2ページとなります。
- 投稿原稿のご提出は、ウェブサイト (https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) を通じてお願いします。電子メールや郵便でのご投稿は受付できません。ご投稿の際は、投稿フォームの“Journal / Section” の項目にて、必ず “[Special-MU] Enriched Multimedia” をお選びください。
- 初期投稿時に、編集可能な論文本体 (TeX/Word) および本体とは独立した図、さらに PAPER の場合は、著者の写真、biography も投稿する必要があります。
- 原稿提出の締め切りは 2023年3月2日 (木) 《厳守》 です。

3. その他注意事項

- Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。
- 招待論文を含むすべての著者は、論文が採録となった場合、2023年10月14日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- 条件付採録の場合の改訂原稿再提出までの期限は、通常の60日より短縮される場合があります。
- 著者に非会員が含まれる場合、この機会に入会をお勧めします。入会案内 (https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html) をご覧ください。なお、著者全員が非会員の場合、非会員掲載料が適用されます。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。
- オープン化: 2017年1月号以降に掲載された電子情報通信学会英文論文誌 D のすべての論文を、J-STAGE を通じて全世界の読者へ公開しています。 <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/transinf>

4. 問合せ先

藤吉 正明 (東京都立大学)
〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1
TEL: 042-677-1111 (内線 2623)
Email: mu2023pge@gmail.com

5. 小特集編集委員会

編集委員長: 西村 竜一 (NICT)
編集副委員長: 藤吉 正明 (都立大), 藺田 光太郎 (長崎大)
編集委員: 秋山 寛子 (足利大), 梶山 朋子 (広島市大), 姜 玄浩 (東京高専), 栗林 稔 (岡山大), 實松 豊 (東工大), 日置 尋久 (京大), 山崎 俊彦 (東大), 吉田 真紀 (NICT)